

SICE Annual Conference 2023 (SICE2023) 開催報告

池 浦 良 淳*

*SICE2023 実行委員長 三重大学大学院工学研究科 三重県津市栗真町屋町 1577

*General Chair of SICE2023, Graduate School of Engineering, Mie University, 1577 Kurimamachiya-cho, Tsu, Mie, Japan

*E-mail: ikeura@mach.mie-u.ac.jp

JL 0002/24/6302-0115 ©2024 SICE

2023 年の SICE Annual Conference は、9 月 6 日 (水) から 9 月 9 日 (土) までの 4 日間、三重大学にて開催されました (写真 1)。2020 年から続いたコロナ禍でしたが、2023 年 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に移行となり、コロナ禍前の状況に戻りつつある中での開催となりました。SICE2022 の熊本開催では、コロナ禍のため、オンラインと対面のハイブリッド開催でしたが、SICE2023 でも海外からの参加を容易にするため引き続きハイブリッド開催といたしました。

SICE2023 では、これまでの大会と同様に採択論文が IEEE Xplore にアーカイブされる Full Paper (6~8 ページ) 査読による Regular Paper と、Extended Abstract (2~4 ページ) での査読による Position Paper の 2 つのカテゴリーでの論文募集を行い、340 件 (Regular Paper: 188 件, Position Paper: 152 件) の投稿がありました。最終的に Regular Paper として 136 件の論文が、Position Paper として 152 件の論文が Accept され、発表されました。また、Regular Paper としての採択率は 72% でした。2023 年 7 月に横浜で IFAC が開催されましたので、SICE2023 への論文投稿が少なくなることが危惧されましたが、例年並みの発表数となり、実行委員一同安堵いたしました。また、Late Breaking Poster として、査読、論文投稿を要しないポスター発表を企画し、メ切を通常より遅くして発表を募集し、53 件のポスター発表をいただきました。参加者数としては、現地参加が 370 名、オンライン参加が 203 名の合計 573 名と多くの皆様に参加いただき、大盛況の Annual Conference になりました。参加国としては、日本を始めとして、アメリカ、ドイツ、デンマーク、イタリア、ベルギー、タイ、中国、台湾、韓国、シンガポールの 11 ヶ国から、対面とオンライン合わせて 44 名参加がありました。発表およびご参加いただきました皆様に改めて感謝申し上げます。

会期初日の 9 月 6 日には、以下に示すように、2 件の Workshop と 2 件の Tutorial が実施されました。

○ Workshop

- ・ Complex Networks on Time-Series for Process Analysis
- ・ Stochastic Configuration Networks for Industrial Data Analytics

○ Tutorial

- ・ Control Barrier Function: Fundamentals, Designs and Applications
- ・ New Trends in Machine Learning for Science and Engineering

例年、Annual Conference 参加登録とは別に、Workshop, Tutorial の参加には参加費が必要でしたが、SICE2023 では参加登録をすれば、Workshop, Tutorial の参加を無料といたしました。

9 月 7 日には、最初に Opening Ceremony が開催され、高橋会長 (写真 2)、池浦実行委員長の挨拶が行われ、3 日間のイベントが始まりました。

Plenary Talk は、以下に示すように 3 件が実施されました。

- ・ 尾形哲也氏 (早稲田大学): “Deep Predictive Learning: Empowering Robots for Complex Tasks and Revolutionary Applications”, 9 月 7 日
- ・ Carolyn L Beck 氏 (University of Illinois Urbana-Champaign, IEEE CSS Vice President): “Discrete System Identification meets Network Inference”, 9 月 8 日
- ・ 隈部 肇氏 (J-QuAD DYNAMICS Inc.): “Challenge of Fusion of AI and Traditional Control for ADAS and AD”, 9 月 8 日

Technical Session としては、53 件のパラレルセッション (オーガナイズドセッション 19 件、スペシャルイベント 2 件を含む) と、先に紹介したポスターセッション



写真 1 学会幟旗



写真 2 高橋会長挨拶

が実施されました。また、SICE Industryからは、以下に示すJEMIMA Special Talkと2つのSpecial Panel Sessionが開催されました。

- ・ JEMIMA Special Talk: Dr.-Ing. Thomas Hadlich氏 (Chairman of IEC TC65/WG16 “Digital Factory”) による “Implementing Semantic Interoperability”
 - ・ Special Panel Session 1: “Standardization Related to MONODZUKURI and the Activities of SICE”
 - ・ Special Panel Session 2: “Current Status of Control System Cyber Security ~Safety and Secure Control System for Realizing Smart Manufacturing~”
- SICE-DIA (Diversity and Inclusion Activity)からは、ランチョンセッションとして、以下の2つの話題提供がありました。

- ・ Diversity Activities at the University of Illinois (GCOE)
 - ・ The Dark Side and Bright Side of Promoting Women Researchers in Japan
- 9月7日~9日の各昼食時には弁当を配布して、以下の企業3社によるLunch Seminarを開催し、学生などが熱心に聴講されていました。

- ・ Sumitomo Wiring Systems, Ltd., 9月7日
 - ・ SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD., 9月8日
 - ・ Honda R&D, Co., Ltd., 9月9日
- また、技術展示として、以下の9企業と3機関による展示が行われ、自動運転車両の展示やロボット実演なども含めて活気ある雰囲気となっておりました。(写真3)

- ・ Honda R&D, Co., Ltd.
- ・ Tokyo Electron Ltd.
- ・ Azbil Corporation
- ・ SOLIZE Corporation
- ・ ALTEX Corporation
- ・ Toshiba Infrastructure Systems & Solutions Corporation
- ・ Yokogawa Electric Corporation
- ・ DENSO IT LABORATORY, INC.
- ・ Honda Staffing Services Corp.
- ・ Japan Electronics and Information Technology Industries Association
- ・ Japan Electric Measuring Instruments Manufacturers' Association
- ・ JSAE-SICE Joint Committee

さらに、SICE2023の特別企画として、地元企業と学生との交流を目的とした展示を実施し、以下の5社に参加いただきました。

- ・ Sumitomo Wiring Systems, Ltd.
- ・ SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD.
- ・ FUJI ELECTRIC CO., LTD.



写真3 技術展示



写真4 忍者のデモ

- ・ United Semiconductor Japan Co.
- ・ JAPAN MATERIAL Co., Ltd.

期間中を通して、展示会場にてコーヒーサービスを三重大学カフェサークル (LeLien) に提供いただきました。学生手作りのメニューや会場でのこだわりのあるコーヒーが提供され、参加者の皆様も満足の様子でした。

アルコールの入ったイベントとしては、コロナ禍後に初めてBanquetとFarewell Receptionを実施いたしました。Banquetは9月8日にホテルグリーンパーク津で開催し、余興として忍者のデモンストレーション(写真4)や忍者との写真撮影、会場実演でのステーキや寿司など多くの料理を準備いたしまして、多くの皆様に喜んでいただくとともにお互いに交流をいただけたのではないかと思います。Farewell Receptionは三重大学内の生活協同組合食堂で実施し、高橋会長やSICE関係者の皆様、SICE事務局、実行委員や参加者の皆様と交流をすることができました。

最後に、本SICE Annual Conferenceが成功裏に終了できたことは、SICE2023実行委員会・プログラム委員会の皆様、高橋会長を始めSICE関係者の皆様、SICE事務局の皆様のご尽力とともに、ご参加いただいた皆様のご協力によるものです。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。また、三重県からは、海外MICE誘致促進補助金によるご支援をいただきました。ここに感謝の意を表わします。

(2023年11月30日受付)